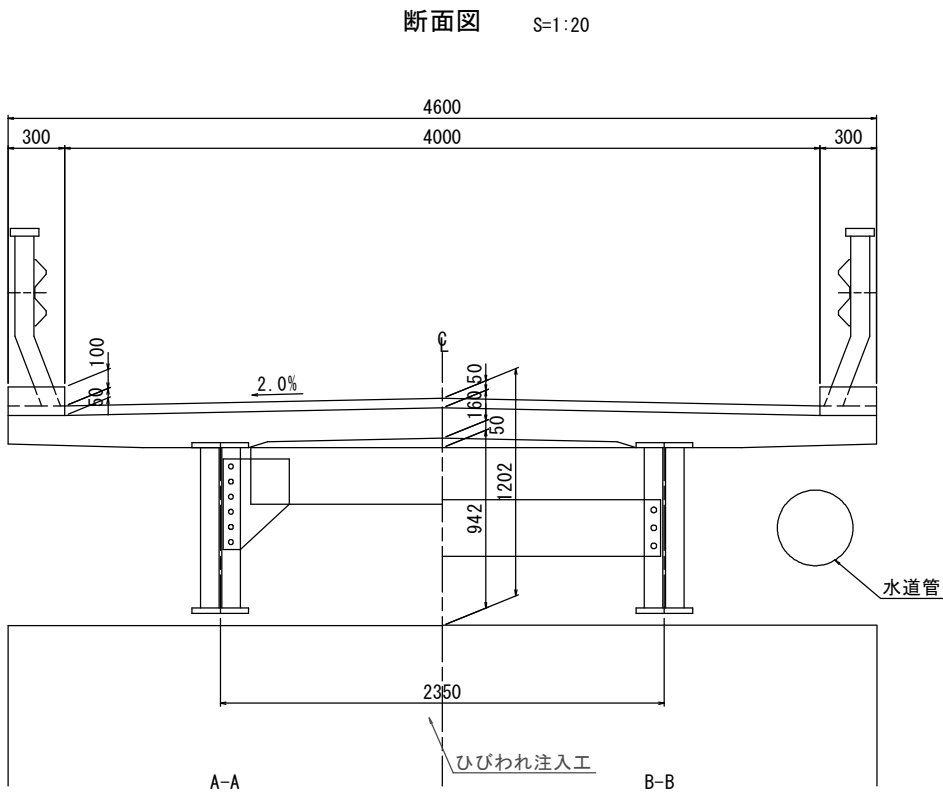
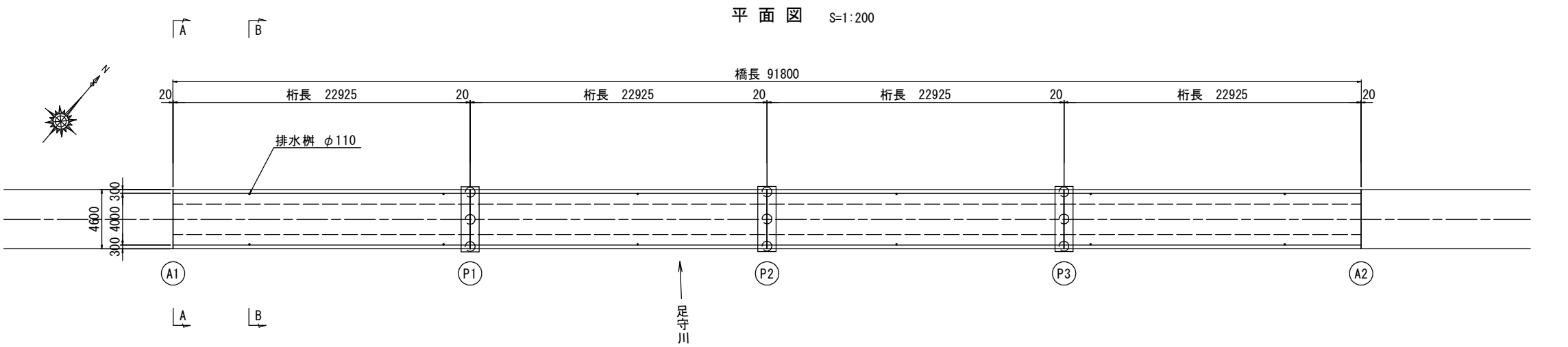
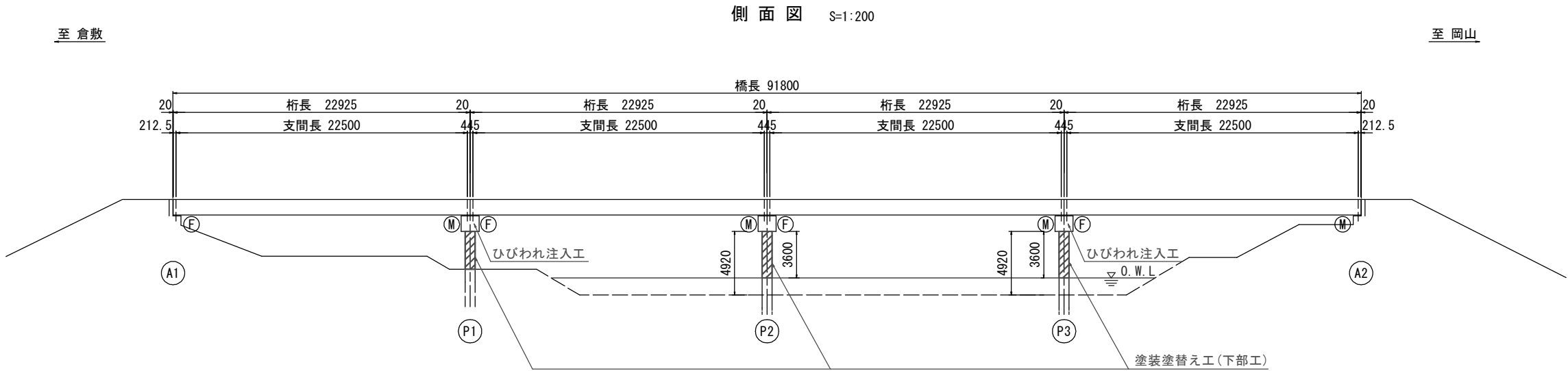


福富橋 補修一般図



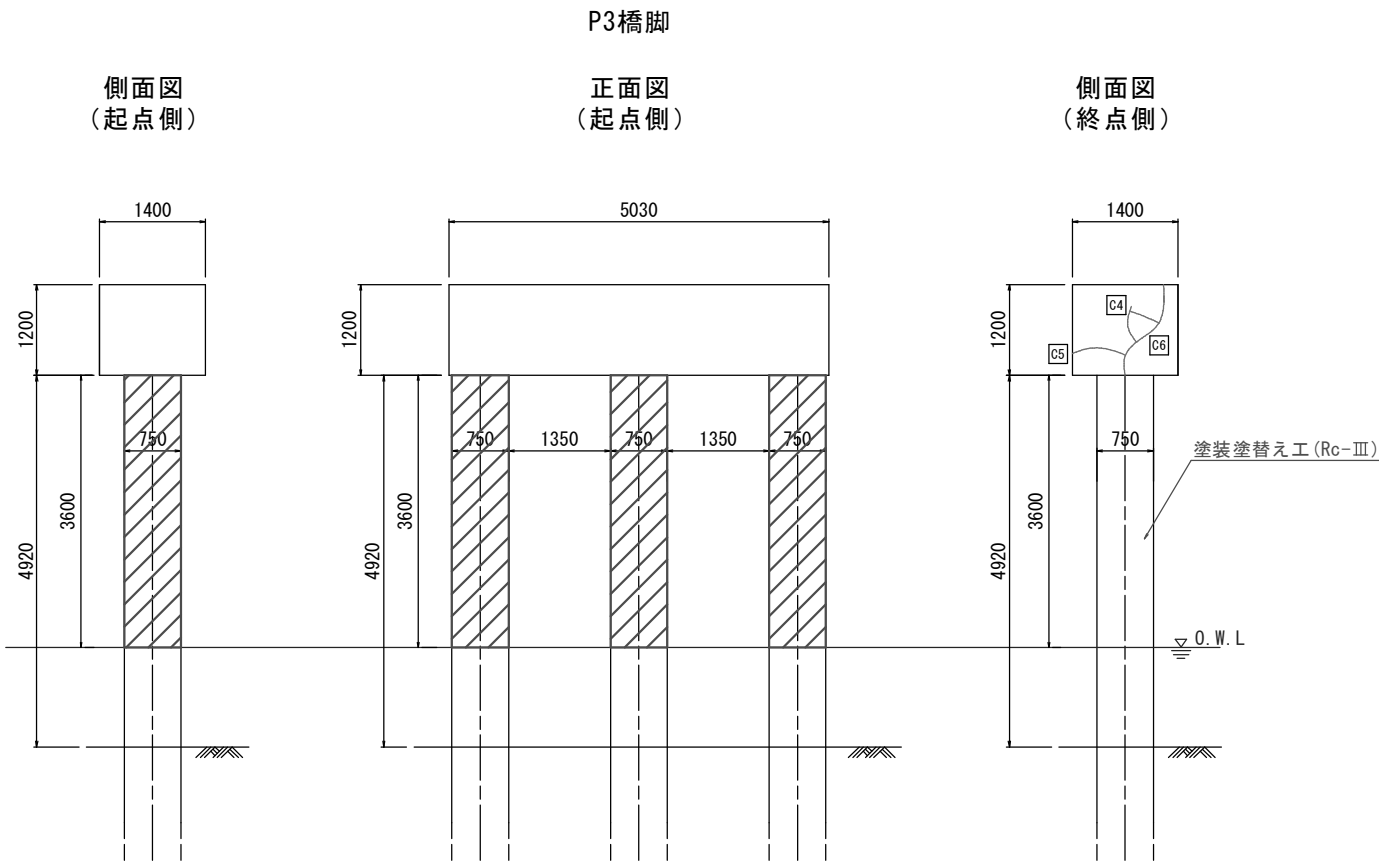
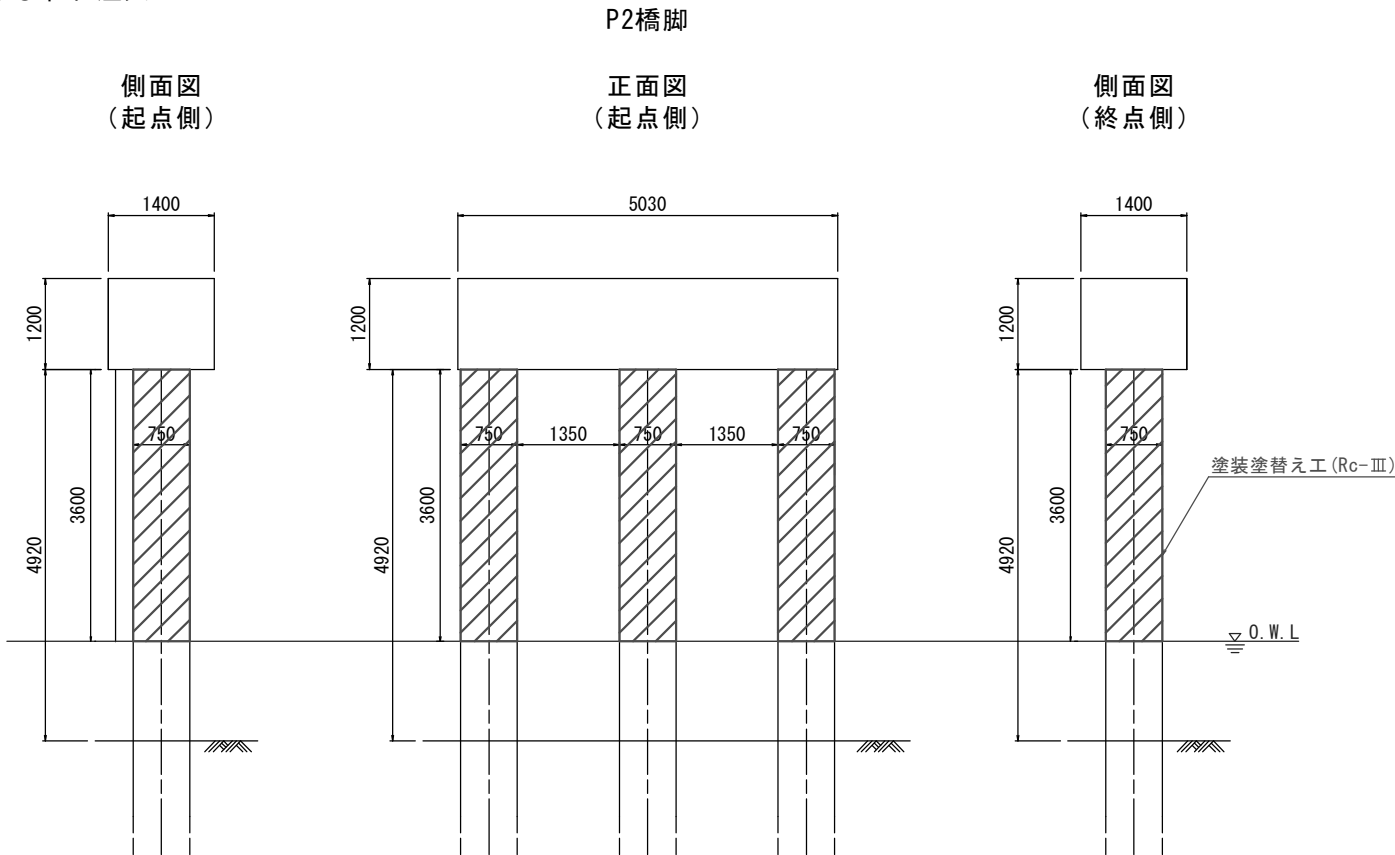
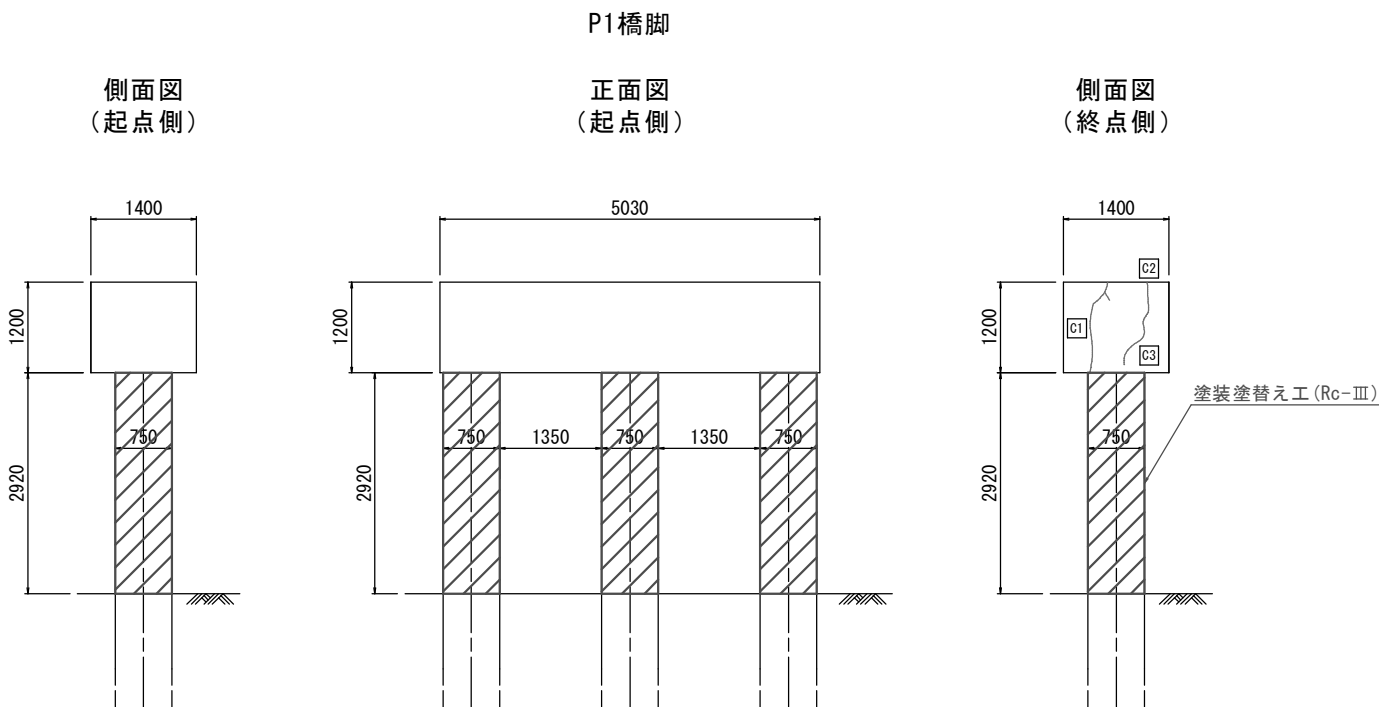
設計条件	
型 式	4径間単純H型鋼合成桁
橋 格	2等橋 (TL-14)
橋 長	91800
支 間	22500
有効幅員	4000
縦断勾配	0.5%
横断勾配	2.0%
床 板	鉄筋コンクリート厚 16cm
舗 装	コンクリート舗装厚 5cm
斜 角	90°
材 質	コンクリート $\sigma_{ck}=245\text{kg/cm}^2$
	鋼材 SM50Y SS41etc

工事名	市道中瀬川・撫川1号線 (福富橋) 塗装補修工事		
図面名	福富橋 補修一般図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	1 / 5
会社名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

福富橋 補修工詳細図

S=1:50

塗装塗替え工(下部工)、ひびわれ注入工



塗装塗替え工数量					単位:m2
項 目	塗装面積			塗装面積合計	ケレン面積
	P1	P2	P3		
合 計	20.64	25.45	25.45	71.53	71.53

ひびわれ注入工数量					
	損傷 No.	幅 (mm)	長さ (m)	箇所	補修 (m)
P1	C1	0.50	0.80	1	0.80
	C2	0.20	0.20	1	0.20
	C3	1.00	0.80	1	0.80
P3	C4	0.30	0.50	1	0.50
	C5	0.30	0.80	1	0.80
	C6	2.00	1.70	1	1.70
合 計				6	4.80

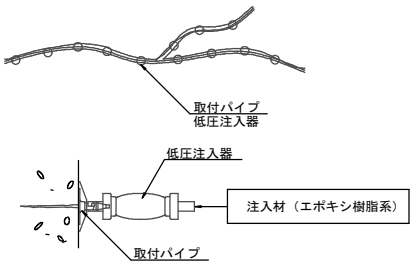
損傷の種類	表 示
幅0.2mm以上の ひびわれ	
遊離石灰	

注記)
1. 施工に先立って、必ず現地計測を行い、施工数量と現地状況を確認すること。
2. 上記確認後、施工箇所及び寸法等について監督員と事前協議を行い、調整の上施工すること。
3. バイルベント橋脚の塗替え範囲について、河床部付近は塗替え範囲が不明であるため、河床推定から1m程度以深の範囲を想定している。

工事名	市道中撫川・撫川1号線（福富橋）塗装補修工事		
図面名	福富橋 補修工詳細図		
作成年月日			
縮尺	1 : 50	図面番号	2 / 5
会社名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

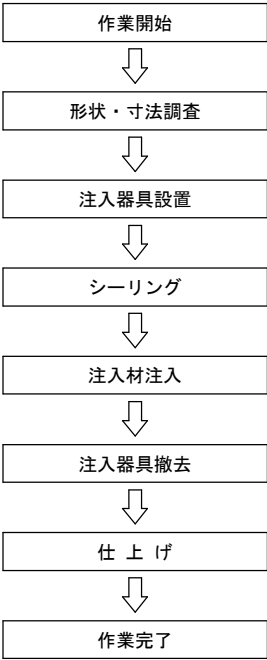
福 富 橋 補 修 要 領 図 （ 参 考 図 ）

ひびわれ注入工
（参考図）

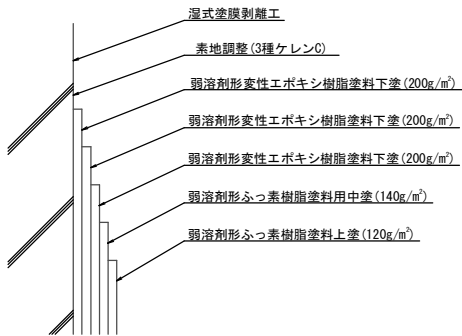


- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 鉛直方向のひびわれについては、特に注入材の逸脱に注意すること。
- ※ 注入材は可使時間内に注入を行い、可使時間を過ぎた材料については使用しないこと。
- ※ 注入はひびわれの下方向上方向に向かって、順次注入を行う。
- ※ 注入パイプ取付は30cm間隔を基本とする。

施工手順



塗装塗替え工
（参考図）

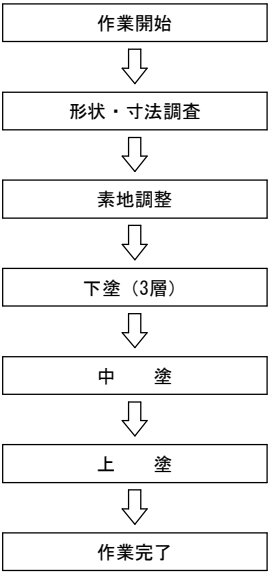


塗装仕様：Rc-Ⅲ塗装系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

- ※ 素地調整の種類は3種ケレンCを想定。
- ※ 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の不純物(油、ゴミ等)を十分に除去すること。
- ※ 塗装面のケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下、湿度85RH%以上では施工しないこと。
- ※ 塗布量は標準使用量以上とすること。
- ※ 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。
- ※ 材料は可使時間内に塗布を行い、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

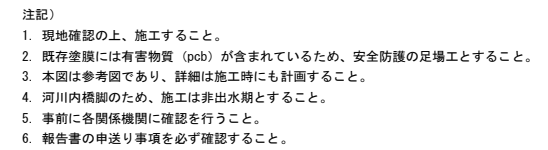
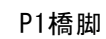
施工手順



工事名	市道中撫川・撫川1号線（福富橋）塗装補修工事		
図面名	福富橋 補修要領図（参考図）		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	3 / 5
会社名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

塗装塗替え工(P1橋脚)、ひびわれ注入工(P1橋脚)

至 岡山→



工事名	市道中撫川・撫川1号線（福富橋）塗装補修工事		
図面名	福富橋 施工計画図（参考図）（その1）		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	4 / 5
会社名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

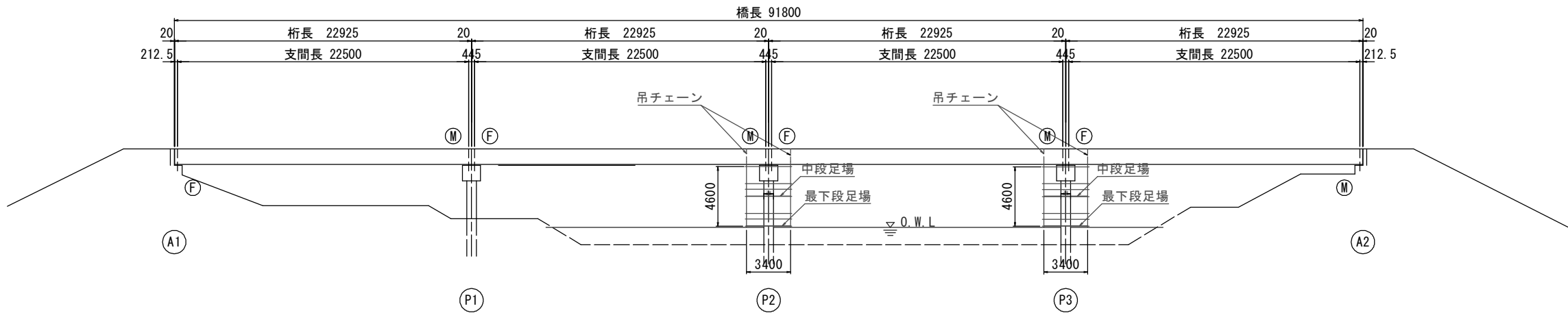
福富橋 施工計画図(参考図)(その2)

塗装塗替え工 (P2, P3橋脚)、ひびわれ注入工 (P3橋脚)

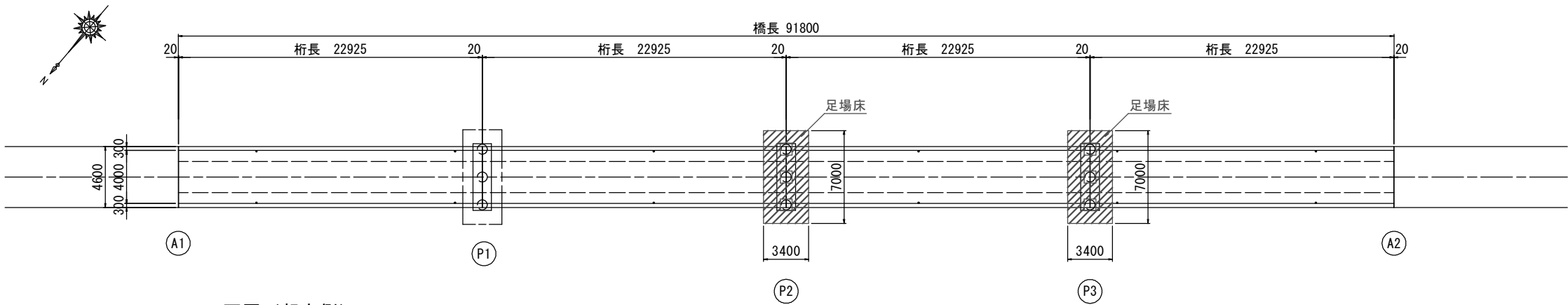
至 倉敷

側 面 図 S=1:200

至 岡山

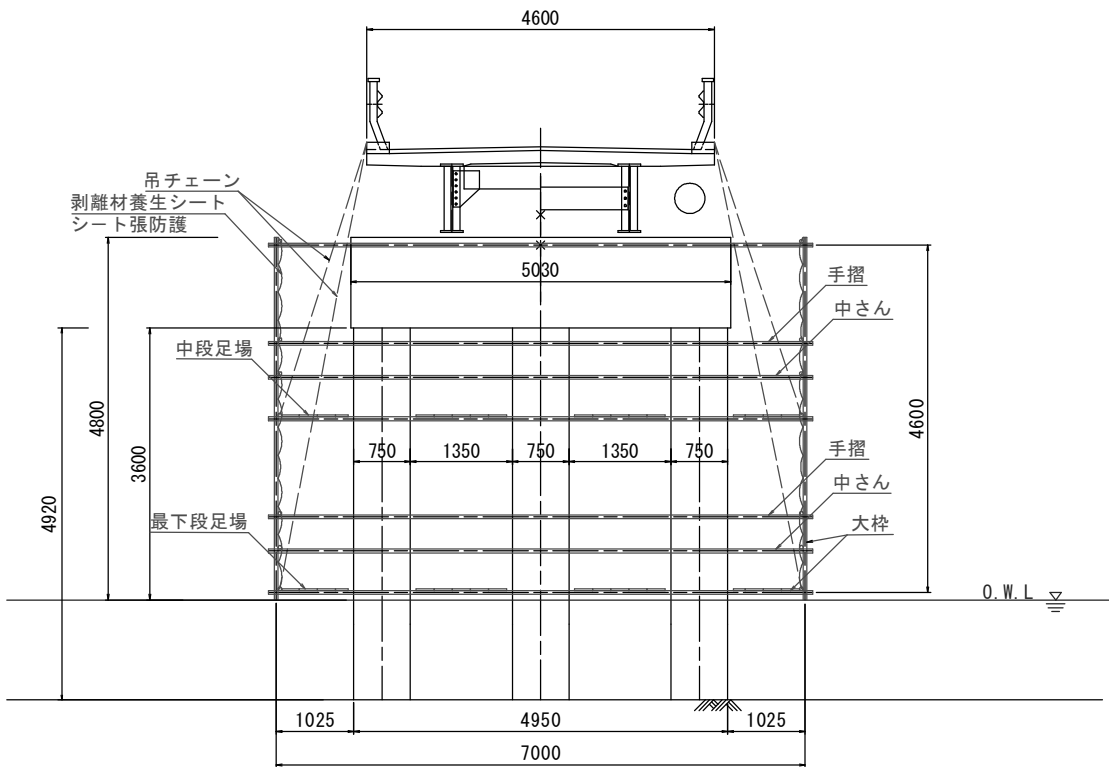


平 面 図 S=1:200

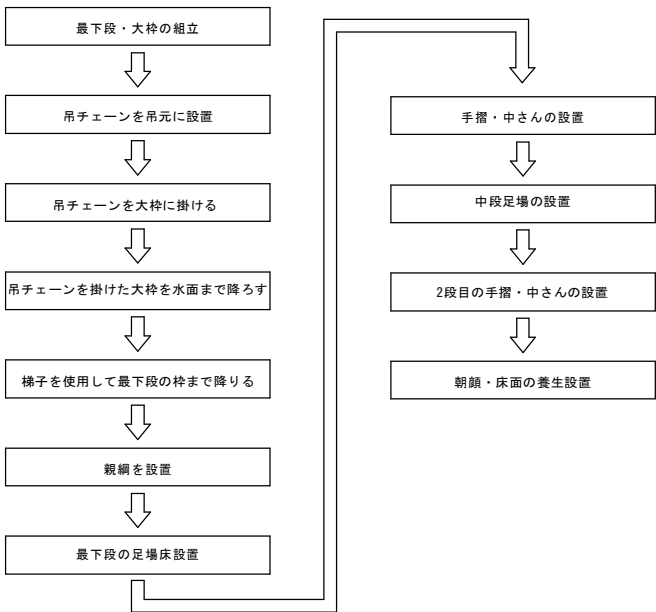


正面図 (起点側) S=1:50

P2橋脚 P3橋脚



施工手順 (参考)



- 注記)
1. 現地確認の上、施工すること。
 2. 既存塗膜には有害物質 (pcb) が含まれているため、安全防護の足場工とすること。
 3. 本図は参考図であり、詳細は施工時にも計画すること。
 4. 河川内橋脚のため、施工は非出水期とすること。
 5. 事前に各関係機関に確認を行うこと。

工事名	市道中撫川・撫川1号線(福富橋)塗装補修工事			
図面名	福富橋 施工計画図(参考図)(その2)			
作成年月日				
縮尺	図 示	図面番号	5 / 5	
会社名				
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課			